



令和3年10月15日

報道関係 各位

○名古屋市立大学事務局学術課

課長 東 啓之（電話：052-853-8014）

○豊橋技術科学大学研究支援課

課長 河合 孝弘（電話：0532-44-6983）



国立大学法人  
豊橋技術科学大学

## 名古屋市立大学と豊橋技術科学大学が連携協定を締結します

令和3年11月29日(月) 締結式及びシンポジウム実施のご案内

名古屋市立大学（名古屋市瑞穂区/郡 健二郎学長）と豊橋技術科学大学（愛知県豊橋市/寺嶋 一彦学長）は、下記のとおり包括連携協定を締結します。

また、本協定の締結を記念し、医薬工の連携をテーマとしたシンポジウムを開催します。

つきましては、本協定を広く知っていただくためにご案内するとともに、あわせて是非ご取材いただきますようお願いいたします。

### 記

#### 1 連携の趣旨

両大学と地域社会の一層の発展に資するため、教育、研究、社会貢献等に関して連携を推進し、学術及び産業の発展並びに人材の育成に寄与することを目的として、下記のとおり連携協定を締結することになりました。

#### 2 連携協定の内容

- (1) 教育に関すること
- (2) 研究に関すること
- (3) 社会貢献に関すること
- (4) 学生が行う諸活動に対する支援に関すること
- (5) 国際交流に関すること
- (6) その他両大学が必要と認めること

### 3 協定に基づく主な取組事項

急速なデジタル化の進展及びSociety5.0の実現に向けた社会情勢の変化を踏まえ、本学における医学・薬学など様々な学問分野と、豊橋技術科学大学におけるロボット、センシング、IoT、AIなどの工学系分野の連携を進めるため、相互に客員教員を4名ずつ迎え、互いを補完し合うことによって革新的な研究シーズの創出と、教育の充実を目指します。

#### (1) 医薬理工連携をはじめとする共同研究の推進

研究の高度化かつ多様化を図るため、本学のコアファシリティ(文部科学省 先端研究基盤共用促進事業)の枠組みや、豊橋技術科学大学の先端共同研究ラボラトリーを有効に活用し、異分野融合の共同研究を推進します。

- ・外部研究資金獲得のための共同申請の検討
- ・研究機器の相互利用
- ・両学のシーズ・ニーズマッチングに向けた情報交換

#### (2) 教育の連携

- ・大学院の教養・専門教育科目への相互教員派遣
- ・単位互換制度の検討

#### (3) その他

- ・名古屋市立大学病院及び医学部附属東部・西部医療センターの医療現場における豊橋技術科学大学のロボット技術活用の検討

### 4 協定締結式

- (1) 日 時 令和3年11月29日(月) 午後1時10分から
- (2) 場 所 名古屋市立大学 桜山キャンパス(名古屋市瑞穂区瑞穂町川澄1)  
本部棟4階 ホール
- (3) 出席者 名古屋市立大学学長 郡 健二郎 はじめ大学関係者  
豊橋技術科学大学学長 寺嶋 一彦 はじめ大学関係者

### 5 締結記念シンポジウム

- (1) 名 称 名古屋市立大学・豊橋技術科学大学 包括連携協定締結記念シンポジウム  
「医薬・工連携の新たな挑戦」
- (2) 日 時 令和3年11月29日(月) 午後2時00分～4時00分
- (3) 場 所 名古屋市立大学 さくら講堂
- (4) 主 催 名古屋市立大学、豊橋技術科学大学

(5) スケジュール

時間	内容
14:00	～開演～
14:05～14:15	～あいさつ～ 豊橋技術科学大学 学長 寺嶋 一彦 名古屋市立大学 学長 郡 健二郎
14:15～15:20	～講演～ 「医工連携の現状と今後の展望～がん治療を例に～」 (名古屋市立大学 医学研究科消化器・代謝内科学分野 教授 片岡洋望) 「人工知能時代における人間理解」 (豊橋技術科学大学 情報・知能工学系 教授 中内茂樹) 「医薬・工連携による次世代バイオ医薬品開発への期待」 (名古屋市立大学 薬学研究科生命分子構造学分野 准教授 矢木宏和) 「しびれる電気で創る安全な iPS 細胞」 (豊橋技術科学大学 応用化学・生命工学系 准教授 沼野利佳)
15:20～15:25	～休憩～
15:25～15:55	～パネルディスカッション～ 「豊橋技科大・名市大の連携が変える医薬工分野の未来」 【コーディネーター】名古屋市立大学 神経発達・再生医学分野 教授 澤本和延 【パネリスト】名古屋市立大学 医学研究科 教授 松川則之 芸術工学研究科 教授 辻村誠一 薬学研究科 准教授 大澤匡弘 豊橋技術科学大学 エレクトロニクス先端融合研究所 教授 柴富 一孝 電気・電子情報工学系 准教授 河野 剛士 機械工学系 准教授 永井 萌士
16:00	～終演～



## ※ご取材の申込

事前に別添取材申込書により FAX にてお申し込みください。

(なお、名古屋市立大学桜山キャンパスは、駐車スペースに限りがございます。恐れ入りますが取材の際は、できる限り公共交通機関等をご利用くださいますようお願い申し上げます。また、TV カメラ等機材搬入のため車でお越しの場合は、備考欄にその旨ご記載ください。)

(1) 申込締切： 令和3年11月26日(金)午後5時まで

(2) 申 込 先： 名古屋市立大学 事務局学術課 FAX052-841-0261

(3) 問合せ先： 名古屋市立大学 事務局学術課 TEL052-853-8308

日付：令和3年 月 日

## 名古屋市立大学と豊橋技術科学大学との 連携協定締結式およびシンポジウム

### 取材申込書

貴社名 \_\_\_\_\_

連絡先（※当日連絡が取れるもの） \_\_\_\_\_

※当日取材される（予定でも可）方の氏名と、該当する箇所に○印をご記入ください。

取材者 <small>ふりがな</small> 氏名	
1.	記者 カメラ その他
2.	記者 カメラ その他
3.	記者 カメラ その他
4.	記者 カメラ その他
5.	記者 カメラ その他
備考	



名古屋市立大学  
豊橋技術科学大学

# 包括連携協定 締結記念シンポジウム

日時

令和3年11月29日(月) 14:00~16:00

会場

名古屋市立大学 桜山キャンパス さくら講堂

申込方法

①インターネットによるお申込

名古屋市電子申請サービス

検索



②E-mail・FAXまたは往復はがきによるお申込

住所、氏名(ふりがな)、年齢(○才代)、電話番号、FAX番号(FAXでお申込の方)をご記入の上、以下お申込先までお申し込みください。後日「受講のご案内」を送付します。お申込後、2週間経過後も「受講のご案内」が届かない場合は、お手数ですがご連絡ください。※手話通訳、要約筆記などのサポートをご希望の方は、開講日の1か月前までにお申し出ください。

申込締切

11月19日(金) ※席に余裕があれば当日お申込も受け付けます。

どなたでも

参加無料  
定員100名

## テーマ「医薬・工連携の新たな挑戦」

### 1 学長挨拶

名古屋市立大学 郡 健二郎 学長

豊橋技術科学大学 寺嶋 一彦 学長



郡 健二郎 学長



寺嶋 一彦 学長

### 2 講演

名古屋市立大学

医学研究科 片岡 洋望 教授

「医工連携の現状と今後の展望～がん治療を例に～」

薬学研究科 矢木 宏和 准教授

「医薬・工連携による次世代バイオ医薬品開発への期待」

豊橋技術科学大学

情報・知能工学系 中内 茂樹 教授

「人工知能時代における人間理解」

応用化学・生命工学系 沼野 利佳 准教授

「しびれる電気で創る安全なiPS細胞」



片岡 洋望 教授



中内 茂樹 教授

### 3 パネルディスカッション「豊橋技科大・名市大の連携が変える医薬工分野の未来」

■コーディネーター

名古屋市立大学

医学研究科  
澤本 和延 教授



澤本 和延 教授

■パネリスト

名古屋市立大学

医学研究科 松川 則之 教授

芸術工学研究科 辻村 誠一 教授

薬学研究科 大澤 匡弘 准教授

豊橋技術科学大学

エレクトロニクス先端融合研究所 柴富 一孝 教授

電気・電子情報工学系 河野 剛士 准教授

機械工学系 永井 萌土 准教授

お申込  
お問合せ先

名古屋市立大学事務局大学管理部学術課 公開講座担当

〒467-8601 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1 TEL:052-853-8308 FAX:052-841-0261

E-mail:kokaikoza@sec.nagoya-cu.ac.jp



主催:名古屋市立大学・豊橋技術科学大学